

日本災害復興学会神戸大会

2017年9月30日～10月1日

9月30日
(土)

○分科会

- ◆災害復興におけるKJ法の再考
～分析手法と合意形成手法、2つの役割から考える～
- ◆地域での事前復興を促す法制度のあり方
- ◆市民による支援経済（連帯経済）の現状とその可能性
- ◆熊本地震被災地の地域復興のこれまでとこれから
- ◆災害復興法学の可能性

○ポスターセッション

- 全体会
- 交流会

10月1日
(日)

○研究発表

○臨時総会

○公開シンポジウム

- ◆第一部 基調講演
- ◆第二部 パネルディスカッション

阪神・淡路大震災以来、蓄積されてきた教訓と今なお解決すべき問題として残されている事柄をあらためてふりかえり、22年たった被災地であるからこそ見えること、また阪神・淡路大震災以降に起きた災害に、教訓はどのように活かされたのかについて広く議論を行います。



※ プログラムには予定が含まれています。
詳細な内容・時間帯は学会ホームページ、メールマガジンで随時お知らせします。

会場：兵庫県立大学商科キャンパス教育棟
(神戸市西区学園西町8丁目2-1)
神戸市営地下鉄学園都市駅下車 徒歩約15分

問い合わせ先：日本災害復興学会事務局
(兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155
関西学院大学災害復興制度研究所内)
TEL:0798-54-6996 FAX:0798-54-6997